

# びとう和広後援会ニュース

2016.11. 24

第 43 号

発行責任者  
浅居繁樹

安心で元気な  
三田のために

皆様のご支援で  
トップ当選!



4期目も全力で  
頑張ります!

9/25

初冬の候。

後援会の皆様には、日頃より力強いご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。また、この度の**三田市議会選挙**におきまして、**4期目の挑戦でトップ当選を実現**することができました。ひとえに**後援会の皆様のご支援の賜物と、心からお礼を申し上げます。**

さて、アメリカの大統領選挙では過激発言のトランプ氏が勝利し、今後の国政運営が気がかりなところですが、実際国政を行なうには、専門家の意見も確認しながら、慎重に進められると思います。国際的な安定と経済の活性化を期待するところです。

国内も、通貨の乱高下、地震・噴火や天候不順による物価の高騰に加え、年明け衆議院解散も囁かれ、にわかに慌ただしくなってきました。

三田市は、森市長2年目の予算策定に入り、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を実施し、「日本一住みたいまち三田」に向けて展開中であり、その成果を期待しております。

**三田市議会は、10月24日に臨時議会**が開かれ、改選された22人の議員互選により、**役職が決定**しました。美藤は総合戦略特別委員会副委員長、議会運営委員会・福祉教育常任委員会・都市計画審議会の委員を拝命しました。

5人だった会派グループは、1名が後継議員に替わり、2名が落選したため、新たな3名の会派となり、控室も狭い部屋に引越しとなりました。

後援会では、9月3日の三菱電機三田製作所で開催のオータムフェスティバルも無事終え、多くのご参加を頂きました。今年は三田製作所になって30周年、時間枠拡大の開催でした。本当にありがとうございます。4期目のスタートは11月25日のボウリング大会や年末・年始の行事でのご挨拶を予定しています。

これからも、初心を忘れず、皆様の声を活かせる市政へと、気を引き締めて頑張っていりますので、引き続きのご支援、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。



三田市議会議員  
**びとう** かずひろ  
**和広**



# びとう和広の活動日記

10月以降の活動報告です。



10/2

## 三田天満神社例大祭

2年前の事故後、対策を確認し初めての地車の宮入りです。手前は安全委員長の見守りです。

三菱電機三田製作所三十周年  
体育館での記念式典の後  
記念パーティー会場にて  
所長・組合委員長と記念撮影。



10/7



11/6

## 鳥羽市・三田市交流 小学生バレーボール大会

鳥羽市2チームと  
三田市4チームによる  
合同練習と練習試合。  
協会長として、歓迎の挨拶。

## 千葉県八千代市視察

東京へのベッドタウンで  
ニュータウンと郡部がある  
八千代市の公共交通政策を  
視察してまいりました。



11/10

## 会派予算要望を手渡し

来年度予算への要望を  
会派から市長に手渡し、  
この後主旨を説明し、  
市幹部と意見交換を  
行いました。



11/16

# 2016年度：三田市トピックス

## 1. チャッピーサポートセンター開設

10月3日、チャッピーサポートセンター(子育て世代包括支援センター)が開設しました。妊娠～出産～子育てと、一貫した支援の拠点となります。



チャッピーサポートセンター開設  
総合福祉保健センター内に  
子育て世代の支援拠点と  
して開設されました。  
写真は開設式の後。

## 2. いきがい応援プラザ(HOT)開設

10月27日、いきがい応援プラザが開設しました。50代半ば以降の方に、就業や社会参加のアドバイス、情報収集・発信・各種団体との調整、セミナー開催、アドバイスなど、現役ライフのナビゲートを行ないます。



いきがい応援プラザ(HOT)開設  
キッピーモール6階  
まちづくり協働センター内に  
シニア世代の活動支援拠点  
として開設されました。

## 3. 三田市空き家バンク開設

12月1日、県宅地建物取引業協会 三田・丹波支部が事業主体となり、空き家バンクが開設されます。空き家の利活用に向けた所有者の意欲喚起と市場流通の仕組みをつくることで、空き家の減少・発生抑制と住環境の整備を図ります。

## 4. クロス サンタ × 三田プロジェクト の実施

12月1日～25日、「三田市はSANTA CITYになります」というコンセプトのもと、12月をサンタ月間と位置付け、統一感を持って事業者の協力を得ながらプロジェクトを進めます。

- ・三田駅周辺の賑わい…サンタツリー、イルミネーション
- ・マスターズマラソン…サンタファッションランナー特典
- ・12月22日…フィンランドのサンタによる握手・写真会
- ・12月23日…ペDESTリアンデッキ賑わいイベント等々を計画しています。

## びとう和広の視点

今回は政務活動費で視察した事例報告です。  
三田にも取り入れたい事業です。  
ぜひお目通しください。

### <子ども食堂>…東京都品川区北品川

マスコミ報道で子どもの貧困対策とイメージされる方も多いと思いますが、今回お伺いした北品川子ども食堂は、「子どもの居場所づくり」でした。

主催される薄葉さん(写真左)は、食堂経営の傍ら、毎週水曜 16 時～21 時、子ども食堂を開設。料金は小学生 3 百円、中学生以上 5 百円、食べ放題。子育て支援の NPO の要請を受けて、1年半前に開設。自分ができる範囲で居場所を提供する、をモットーに実施。

参加する子どもは、貧困家庭の子もいるが、

- ・学童保育ではない子の居場所
- ・学童帰りに親の迎えを待つ子
- ・片親家庭で親の仕事帰りを待つ子
- ・両親が食堂経営で孤食の兄妹
- ・バイオリンの稽古の後、母親の用事で預けられる子
- ・父親の暴力から逃げ、隠れるように生活する母子等々、多様な子どもを受け入れている。

多くの子ども同士で助け合ったり、教えあつて勉強や遊びをしているとのこと。

登校拒否の子が、夏休みの間この店の手伝いをし、学校復帰を果たしたこともあるとのこと。

安い食堂だとグループで来店した親子には、主旨を説明し、必要な時に家族で来店を要望した。

貧困の子ども対応と考えられると、敬遠される。来年度の品川区予算に支援が検討されているとのことだが、それも子どもたちへの壁にならないか心配とのこと。

NPO 法人化などの話もあるが、スタッフ運営や費用処理や報告書作成の手間を考えると、自分のできる範囲をできる限り続けるとのこと。毎月1万円弱の赤字だが、子どものいない自分の人生勉強と考え、周囲の色々な支援を受けながら、今の時代の心の寂しさを皆で支え合いながら温かい心で運営されていた。

私も貧困対策と言われたら、行き難いと思います。三田市は「居場所づくりの子ども食堂」と書いています。多様な境遇や悩みを抱えた子どもの心に寄り添える「子ども食堂」が展開できるように応援します。



多様な心を育てる子ども食堂  
お話を聞きまして、  
子どもの心に寄り添うこと  
の大切さを痛感しました。

### <地方自治体情報化推進>…東京ビッグサイト

地方自治体の情報化推進フェアに行ってきました。

まず、元郵政省官僚だった**徳島県知事の講演**。

平成23年7月24日地上デジタル放送への移行を機に、受信困難地域の解消を兼ねて、10年かけて**CATV網構想**(・地デジ対応・ブロードバンド基盤整備・IP電話充実・地域情報の発信)を推進し、CATV 世帯普及率 89.8%(5年連続全国1位)を実現。

人口減少と空家増加に対抗するため、強み(自然環境・古民家や遊休施設・光ブロードバンド環境)を活かした企業誘致や地元での起業を促進した。

高齢女性がタブレットパソコンで情報交換しながらビジネスをする映像で有名な「彩(いろどり)のまち上勝町」は、この基盤で実現している。

三田こそ、この方式を取り入れるべきと考えています。

また、地方自治体通信網を活かした事例や、関連システムの展示・説明・実演が行なわれていました。

下の写真は、ある企業の電子窓口システムです。

小型対話ロボットの目を見ながら、マイナンバーカードを見せると、顔認証で本人確認し、目的の書類を自動作成してくれます。近未来の市役所の形です。



転入手続きの実演  
小型ロボットの誘導で  
転入時の煩わしい書類を  
自動で作成してくれます。

他にも、セキュリティや電子文書管理など作業効率が期待できるシステムを多数見る事ができました。

ロボットは一例ですが、これからの**少子高齢化時代に求められる仕組みは、お金と人手をかけずに高齢者に優しい支援型システム**と考えます。そのためにも、**三田市全体に光通信網の敷設**が重要だと考えています。



徳島県知事の講演  
ピンチをチャンスに、  
地デジ化の課題を  
情報化先取りで、  
地域経済の活性化に  
活かした実例です。

## びとう和広後援会より

9月25日施行の三田市議会議員選挙では「びとう和広」は2,500票でトップ当選できました。皆様の力強いご支援に、心より感謝いたします。



9/18

**出陣式:**小雨にもかかわらず、多数ご参加を賜りました。ありがとうございました。

各地域で開催し、毎回満席のご参加をいただきました。ありがとうございました。

個人演説会(右は南区公会堂)

## 和広個人演説会



9/18



9/21

**構内総決起集会**  
三田製作所で働く皆様の区ごとに書いていただいた寄せ書きをバックに成果と課題を訴えました。

## 個人演説会(フラワータウン市民センター)



9/22

**団結ガンバロー**  
4期目必勝に向け、皆様の心を一つに、支援の輪を広げようと、力強くガンバローで締め括られました。



9/21



9/25

**当選祝賀会**

深夜にも関わらず、多くの皆様にお祝い頂き、夫婦とも感激で一杯です。

今回の選挙で訴えてきたのは、来る急激な少子高齢化に対応した低コストで安心を維持できる仕組みです。そのためにも、認知症などの介護負担を最小にし、誰もが働き続けられる政策が大切です。四期目も精一杯がんばります。これからも、皆様のご支援・ご参加・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

## 後援会会長 ご挨拶

このたびの三田市議会議員選挙におきましては、「びとう和広」が、みごとトップ当選を実現できました。今年は参議院選挙もあり、後援会活動も十分にできない状況下にはありましたが、後援会の皆様とともに危機感を共有できたことが、好結果につながったと感じております。

本当にありがとうございました。

これからも出来る限り後援会の皆様にお出会いし、より多くの皆様のお声をお聞きし、後援会の拡大を進めてまいります。何卒、皆様のご理解とご支援を、よろしくお願い申し上げます。

びとう和広後援会:

会長



浅居 繁樹

### 【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号  
三菱電機労働組合三田支部気付  
Tel: 079-563-1860 Fax: 079-563-5093

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号  
Tel: 079-562-8653, Fax: 079-562-0730

<電子メール> [bit@venus.dti.ne.jp](mailto:bit@venus.dti.ne.jp)

<ホームページ> <http://www.bito-kazuhiro.com>